



## 施設長挨拶

二〇世紀も余すところあとわずかとなりました。今世紀末はバブル崩壊という経済社会基盤の変化と少子高齢化という大きな社会構造の変化の時代でした。よりよい社会保障制度の再編成且つ確立が早急に必要になる中、本年度は、この四月から介護保険制度がスタートしました。

あいふるの里でも、いろいろな課題を残しつつも、さほどの大きなつまずきもなく、八ヶ月余りがすぎましたことは、利用者の皆様、ご家族様、ボランティアの皆様、行政関係者様のご理解、ご協力、ご尽力によるところと幾重にも感謝しております。

社会福祉法人は、これからは「運営」から「経営」と言われるようになりましてから、随分と月日が過ぎ、十分に頭にたたき込まれたフレーズですが、「経営」に対する結果責任を負わなければならぬ圧力に、時としてこのフレーズが福祉道から反れてしまうのではないかとの怖さを覚えます。幸いにも当慈恵会には、「お年寄りに快適を、ご家族に安心を」の素晴らしい基本理念があります。道に迷った時は、この理念が一条の光となり、行く道を照らしてくれます。地域社会に対しても福祉事業者としての使命感を奮い立たせてくれます。職員のみなさんも、仕事を迷いを生じた時、数ある選択肢を迫られた時、是非、慈恵会の基本理念を思い出して下さい。必ず道が開けると思います。



には職員だけでなく、ボランティアの皆さんにも参加していただきました。ある部所はただ出場するだけでなくストーリーのある物語仕立てでみんなにアピールしていました。また曲に合わせてダンスを披露したり、中にはおかまの



看護婦さんまで登場し、笑いを誘っていました。

出し物がすべて終わりファミリーの皆さんに採点投票してもらつた結果、ボランティアグループの「ほたるの会」様が優勝されました。優勝された「ほたるの会」の皆様には賞状と優勝記念品が贈呈されました。



平成十二年八月十九日(土)夕方よりあいふるの里 夏まつり、盆踊りが行われました。昨年に引き続き今年も負けず劣らず盛大で中身の充実した夏まつりとなりました。始まりはまだ少し明るいうちに始まつたのですが次第に陽が沈み薄暗くなつてくると提灯のあかりに照らされ、櫓を中心にして盆踊りの輪ができ、定番の炭坑節やら、昨年大ヒットした団子三兄弟まで幅広いジャンルの曲が太鼓の音に併せて踊られました。太鼓の叩き手は龍鼓太鼓を中心についふるの里の職員も叩かせていただきました。去年結成された太鼓クラブの中心メンバーや井上リーダーと成瀬リーダーが

恒例の出店屋台もあり、みたらしだんご、たこやき、フランクフルト、かき氷、ジュースにお酒もふるまわれました。入所者お年寄り、ご家族、ご近所の方々、盆踊りの合間に用意されたチケットを使って思い思いに夕食がてら召し上



がつていらつしやいました。

今年の出し物は「あいふるの里仮装大会」です。各部所の職員が工夫に工夫をして変身しました。この仮装大会か考え、衣装を作成、また凝った化粧を



## ヘルパー日記

早いもので訪問介護事業（ヘルパー）を始めて半年以上が過ぎ、利用者との信頼関係も出来、ヘルパーにいろんな話しをしてくれるようになりますました。

これからも頑張りますのでよろしくお願いします。

しかし、まだまだヘルパーと言う仕事が理解されず、つらいこともあります。が、みんな（ヘルパー）持ち前の明るさで乗りこえることが出来ました。

これから利用しようと思つてみえる方、又はヘルパーさんにはどんな人がいるのか、と興味のある方は、あいふるの里の訪問介護事業所をのぞいて下さい。三〇才～五二才までの美人ぞろいです。

十二月に入り、すっかり寒くなつて参りました。介護保険がスタートしてから七件の入浴ですが行く先々で、色々な方とのふれあいはとても有意義なものがあります。週一度の入浴を楽しみに待つて下さる御家族の方も加わっての入浴ですので勉強させて顶くこともしばしばです。



これからもしばらくは寒い日が多くなると思いますので、風邪など引かないよう気を付けて行きたいと思い



スタッフ一同

ある方は歌が大好きで入浴中歌を口ずさんで入つていらっしゃいます。その方お一人お一人のニーズに合わせた方法を取り入れて訪問入浴サービスをさせて頂きますので今後共よろしくお願い致します。

ます。部屋はいつも暖かくして頂いてからの入浴ですので安心です。

## 入浴サービスの一日

おじいさま、おばあさまが、「あ、気持ち良かつた、また来てくれるか。」と、言つて下さると本当にこの仕事をしていて良かったと痛感致します。

敬老の日のお祝いで谷一夫一宮市長様があいふるの里へ慰問にみえられました。今年もまた百歳になられたファミリーが一名いらっしゃいました。「古田きく」様です。百歳でいらっしゃるのにまだまだとてもお元気で、みんなに笑顔を振り撒いていらっしゃいます。

この日は市長がお見えになるということで朝から昨年百歳になられた長尾ファミリー、田島ファミリーと共に三名が着物に着替え市長をお迎えいたしました。谷一宮市長様と、一宮社会福祉協議会会長 木村一雄様が到着し、まず市長から敬老のお祝いのありがとうございましたお言葉をいただきました。舞



平成十二年九月九日（土）恒例となりました「あいふるの里敬老会」が行われました。今年は、ファミリー紅白対抗歌合戦と職員からのお祝いの出し物企画されました。

最初に敬老の日を迎えるにあたり、大道施設長から入所者ファミリーの方々へ施設での生活を充実して長生きしていただけるようお手伝いさせていただきますとあいさつがありました。

そして、男性、女性の紅白に分かれてアカペラ歌合戦がスタートです。新入所のファミリーの歌声のすばらしさに皆びっくり、一気にあいふるの里の有名人になりました。歌合戦の結果は赤組の優勝でした。

昼食はお寿司懐石です。握りたてのお寿司をそれは美味しいただけたと思います。最後はケアワーカー職員による慎吾ママのおはロック3連発で幕を閉じました。

今年の敬老会は例年なく、ファミリーにも積極的に参加していただき盛り上がった敬老会になつたと思います。また、来年もより多くのファミリーに参加をお願い致します。



平成十二年九月五日（火）今年も敬老の日のお祝いで谷一夫一宮市長様があいふるの里へ慰問にみえられました。

今年もまた百歳になられたファミリーが一名いらっしゃいました。「古田きく」様です。百歳でいらっしゃるのにまだまだとてもお元気で、みんなに笑顔を振り撒いていらっしゃいます。

この日は市長がお見えになるということで朝から昨年百歳になられた長尾ファミリー、田島ファミリーと共に三名が着物に着替え市長をお迎えいたしました。谷一宮市長様と、一宮社会福祉協議会会長 木村一雄様が到着し、まず市長から敬老のお祝いのありがとうございましたお言葉をいただきました。舞



台からむかって他の入所者ファミリーにも百歳のお祝いでこちらの舞台にあがつていただけるよう元気で長生きして下さいと温かいお心遣いを頂戴しました。続いて、一宮社会協議会会長様ありがとうございました。記念品の贈呈がおこなわれました。

年もバスピクニックの季節がやってまいりました。昨年は台風の影響で高速道路が寸断され楽しみにしていましたお出かけが残念なことに中止になりました。その分今年は期待も大きなものでした。マイクロバスとワンドボックス車両の合計五台での遠足です。

東海北陸自動車道を北上し岐阜県郡上八幡まで一気に足をのばしました。到着するや、清流長良川の流れが私たちと入所者を向かえてくれます。そして観光ヤナのスタッフの方々が自慢の料理で暖かくもてなしていただきました。

食事の前に観光ヤナの社長よりあきました。

航空宇宙博物館にて。  
かがみがはら

かがみがはら

## デイサービス バスピクニック

今年も恒例のバスピクニックに行つてきました。「アピタ木曽川店」では、回転寿司やとんかつ等、好きな物を選んで食べました。

午後は曜日毎に

「川島オアシスパーク」

「かかみがはら

航空宇宙博物館」

「エーザイ

「くすり博物館」

に行きました。十月とは思えない程、日中暖かく、のんびりと散策しました。

今年は近場ばかりだったので、利用者さんの反応がちょっと心配だったので、疲労も少なく、また、「外出できる事がうれしい!!」と楽しく過ごして頂けました。

年もバスピクニックの季節がやってまいりました。昨年は台風の影響で高速道路が寸断され楽しみにしていましたお出かけが残念なことに中止になりました。その分今年は期待も大きなものでした。マイクロバスとワンドボックス車両の合計五台での遠足です。

東海北陸自動車道を北上し岐阜県郡上八幡まで一気に足をのばしました。到着するや、清流長良川の流れが私たちと入所者を向かえてくれます。そして観光ヤナのスタッフの方々が自慢の料理で暖かくもてなしていただきました。

食事の前に観光ヤナの社長よりあきました。

いつものデイサービスとは違う、楽しそうな表情をご覧ください。

長良川の水面(みなも)を眺めながら屋外で食すると一層美味しい贅沢な気分いさつをしていただき、その後鮎づくしコース、赤煮、塩焼き、あゆ雜炊を心ゆくまで堪能いたしました。



ンティアさん、職員誰もが感じたことでしょう。



あいふるの里 感謝祭が行われました。今年は天候が優れず小雨まじりの曇り空で室内的デイサービスホールでのお祭りとなりました。

まずは春藤参事の開催のあいさつで始まり、続いて「龍鼓太鼓」様による迫力ある太鼓の競演です。例年、屋外の青空の下で演奏ますが今回



は室内ということもあってより音響が響き、お年寄りもさながらライブハウスのようなノリの良さで演目の間拍手を送っていました。

太鼓の演奏が終了し、お年寄りから次々と御礼の言葉が飛び出しました。その後、あいふるの里の職員が前に

味に舌鼓をうつていました。

昼食が一段落し、バザー会場へ人の波が移ります。今年も恒例のバザーは品数豊富で品物も充実していました。皆さんそれぞれこれはという掘り出し物を見つけて手にしたのではないでしょか。価格も手ごろでみな満足のいく物ばかりだったと思います。

また、この日ボランティアグループ「ほたるの会」主催のお茶会も多目的会場で同時開催されました。こちらも本格仕様でお抹茶をたててもらい、入所者、ご家族しばし優雅なわびさびの心境でお茶を堪能していらっしゃいました。

最後はあいふるの里の自慢大会です。特に目立っていたのは馬場ファミリーです。毎日の早朝練習の甲斐あって自慢のどをみんなの前で披露していました。練習の成果が十分發揮さ

平成十二年十月二十九日(日)、

あいふるの里 感謝祭が行われました。

あいにく今年は天候が優れず小雨まじりの曇り空で室内的デイサービスホールでのお祭りとなりました。

まずは春藤参事の開催のあいさつで始まり、続いて「龍鼓太鼓」様による迫力ある太鼓の競演です。例年、屋外の青空の下で演奏ますが今回

は室内といふることもあってより音響が響き、お年寄りもさながらライブハウスのようなノリの良さで演目の間拍手を送っていました。

太鼓の演奏が終了し、お年寄りから次々と御礼の言葉が飛び出しました。その後、あいふるの里の職員が前に



れたのではないのでしょうか。そして入所者ご家族、長野マネージャーのデニット「麦畑」も最高のノリで盛り上がりいました。こうしてあいふるの里感謝祭は屋内ではありましたが存分に楽しいうちに終了をむかえました。



又、ボランティアグループを代表して御礼のあいさつをして頂き、職員一同感無量がありました。

お昼になりファミリーの方々は1階、2階、3階とに分かれ昼食のお寿司、そして、屋外の屋台で作った味噌田楽、



# ありがとうございました

ご寄附者皆様

(平成12年7月1日～11月15日)

河野園子様、祖父江きみ子様のご家族、北村泰章様のご家族、吉知野高校様、名古屋福祉法  
経専門学校様、伊藤花子様のご家族、(株)のいり様、太田かね子様のご家族、名古屋芸術  
大学様、松前歯科様、溝口達子様のご家族、日比みさを様のご家族、服部佐太郎様のご家族、  
丹羽チサ様のご家族、木村藤行様のご家族、高橋様のご家族、今伊勢中学校様、一宮社協様、  
小泉なつ子様、加藤つね様のご家族、伊藤きみ様のご家族、岩田ひさを様のご家族、後藤よ  
ね子様のご家族、いずみ学園様、加藤つね様、瀧谷とめ子様、新城大谷高校様、土屋ユリ子様、  
アウン様、畠田まさ子様のご家族、柴垣久米夫様のご家族、小島しづ子様のご家族、坂川伊  
佐子様のご家族、脇田実栄様、林はつ子様のご家族、上田小とは様のご家族、廣田志奈子様、  
ペグ様、鈴木アヤ子様のご家族、森ふさこ様、牧様、服部光孝様のご家族、一宮女子短期大  
学様、服部佐太郎様のご家族、岩田ヒデコ様のご家族、吉川弘子様のご家族、若松清様のご  
家族、五十住うた様のご家族、北川正夫様、北川しづゑ様のご家族、平向三郎様のご家族、  
丹羽フク子様のご家族、恒吉ツル様のご家族、江南女子短期大学様、(株)スギウラ杉浦正様、  
浅井中学校様、石原まさえ様のご家族、中信数子様のご家族、片桐幸子様、脇田様のご家族、  
岩田アヤ子様のご家族、武井様、西尾愛子様のご家族、岩田あや様のご家族、森久志様のご  
家族、大森しづえ様のご家族、愛知文教女子短期大学様、武田幸治郎様のご家族、丹羽つる  
子様のご家族、吉本かよこ様、渡邊敏雄様のご家族、橋口様のご家族、辻秀雄様、株式会社  
花王様、日本たばこ産業様、カレーハウスCOCO壱番屋様



日一日と寒さが増していく  
季節です。体調を崩さないよ  
うお気をつけ下さい。(かしこ)

前号の発行からいろいろな  
行事、出来事を経て今号の発  
行となりました。新施設のオ  
ープンにむけ、準備も進んで  
おります。皆々様のご期待に  
添えるようこれからも頑張っ  
ていきますので、何卒ご支援  
賜りますようお願い申し上  
げます。

笑  
門